

日時：2023年10月4日（水）

会場：幕張メッセ コーティングジャパン東京展



開始時間	終了時間	講演者	講演タイトル	要旨
11:00	11:45	サメス株式会社 オートモティブ&キアアカウント・ ダイレクタ 丹野栄一	エアミックスのロボティック 回転塗装による少量 多品種対応の自動化	国際社会はそれに追従しカーボンニュートラルの実現に向けた規制を強化している。それにより、各分野において各企業はCO2排出低減中心に技術開発が急がれるがそれには多大な投資が必要とされ、課題とされている。本課題は大手企業のみならず中小企業にも適用される。資金力の多くない中小企業にも簡単に取り組むことができるエアミックスによるロボティック回転塗装自動化を提案。実例をもとに紹介させていただく。
12:00	12:45	タクボエンジニアリング株式会社 営業本部 営業技術部 マネージャー 布施昌純	「Rの技術」と「塗装コスト 計算アプリ」のご紹介	塗料消費量を最小限に抑える塗装技術「Rの技術」と新開発のスマホアプリ「塗装コスト計算アプリ」を紹介。ワーク1個当たりの塗装コストを条件入力するだけで簡単に算出できるアプリを新開発/リリース。あらゆる塗装方法に対応可能な計算アプリを紹介する。
13:00	13:45	CFTランズバーグ株式会社 営業本部 Finishing営業 エリアマネージャー 吉澤誠貴	新技術による生産性向上と 環境負荷軽減 --ベル型高 塗着塗装機RMB26	RMB26は、被塗物に接近しての安全で確かな静電塗装を実現。高塗着効率で、塗装工程における生産性向上とコスト削減を実現し、同時に塗装過程で排出される温室効果ガスを連鎖的に削減することが可能となった。環境に配慮した新技術とその特長について紹介する。
14:00	14:45	川崎重工業株式会社 精密・ロボットカンパニー ロボットディビジョン汎用ロボット総括部 総括部長 大島崇	デジタルツインと オフラインプログラミング によりロボット簡単ティーチ	現場の3Dデータを、ロボットオフラインプログラミングソフトに読み込むことによって、デジタルツインを実現させ、ティーチング及び現場調整を限りなく簡単に短時間で行う技法の紹介
15:00	15:45	アネスト岩田株式会社 コーティングシステム部 装置技術開発グループ 倉澤二千翔	エレクトロスプレー技術と システムにより目指す カーボンニュートラル	今回紹介するコーティング技術は静電噴霧方式を採用しており、少流量で高塗着効率であるため、環境問題への有効な手立てとなると考えている。また局所排気装置の小型化などで電気エネルギーの削減が可能となり、カーボンニュートラルに近づけるべき提案となると期待している。
16:00	16:45	パーカーエンジニアリング株式会社 東京営業所 岩城周	粉体・溶剤System Solution ~Smart Lab.提供~	粉体と溶剤塗装の需要は増加傾向にある。弊社のIONICS Pulse Power9000シリーズとDry Cubeを用いた最適な塗装Systemの紹介である。昨今の工場全体におけるCNのご提案も含めPARKER LEAPSとフィジカル空間とのSmart Lab.施設としてリニューアルした技術開発センターをご案内する。